

日本基督教学会関東支部会

■日時：2012年3月16日(金) 午前9時半～午後4時

■会場：東京神学大学（三鷹市大沢3-10-30、
TEL 0422-32-4185）

■プログラム：午前9時30分より午後4時まで

○研究発表

9時30分～10時

- ・上村敏文（ルーテル学院大学）「宗教劇の意義について 新作能「ルター」
（試作）」

10時～10時30分

- ・小山英児（栄シャローム福音教会）「ローマ書3：23に関する提言」

10時30分～11時

- ・川島堅二（恵泉女学園大学）「いわゆる「韓流キリスト教」の「弟子訓練」
についての批判的考察」

休憩（20分）

11時20分～11時50分

- ・桑原光一郎（上智大学中世思想研究所準所員）「トマス・アクィナス『マタイ福音書講解』における聖書的人間理解」

11時50分～12時20分

- ・本城仰太（東京神学大学大学院博士課程後期）
「テルトゥリアヌスの「信仰の基準」が果たした役割」

12時半～1時半 昼食休憩

○午後1時半～4時： シンポジウム(公開)

主題「創造と救済」

西谷幸介（青山学院大学）
芳賀 力（東京神学大学）
魯 恩碩（国際基督教大学）